

## 精神神経学雑誌第 120 巻総目次

第 120 巻 第 1 号 平成 30 年 1 月 (2018 年)

### 巻 頭 言

電子化時代の精神神経学雑誌……………大森 哲郎…1

### 精神医学のフロンティア

インターフェロン誘発性抑うつ状態の早期介入に向けて……………川瀬 康平, 池田 匡志, 岩田 伸生…3

### 原 著

執着性格論 (下田光造) の構成過程に関する考察——森田正馬による精神病質論と比較して——

……………玉田 有…11

### 特集 妊産褥婦のこころを支えたい——今、精神医療に求められる周産期リエゾン活動——

妊産褥婦の抑うつ・不安に対する多職種連携による包括的ケア

……………清野 仁美, 湖海 正尋, 松永 寿人…25

心理支援に特化した助産師外来との連携——周産期メンタルケア外来 (精神科) の経験から——

……………菊地 紗耶, 小林 奈津子, 本多 奈美, 齋藤 秀光, 西郡 秀和, 酒井 由里, 松岡 洋夫…32

無床総合病院精神科で行う周産期メンタルケア専門外来……………安田 貴昭…39

総合病院に求められる周産期リエゾン活動……………竹内 崇…45

精神科医は、母子保健とどのように連携していくのか? ——松戸市の取り組みを例に——

……………渡邊 博幸…52

### 第 113 回日本精神神経学会学術総会

#### 教 育 講 演

てんかんと精神症状——臨床と神経生物学的展望——……………山田 了士…60

#### 地 方 会 報 告

第 65 回山陰精神神経学会……………67

PCN だより PCN Volume 71, Number 8 の紹介……………71

書 評 ……………76

学会活動報告 学会活動日誌 (平成 29 年 11 月)……………77

編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………80

第 120 巻 第 2 号 平成 30 年 2 月 (2018 年)

### 巻 頭 言

精神障害中の「未診断難病」について……………尾崎 紀夫…83

### 総 説

神経性やせ症に対する包括的入院治療プログラム——静岡県摂食障害診療ネットワークの構築——

……………栗田 大輔, 竹林 淳和…85

### 特集 カタトニア (緊張病) の治療を問い直す

カタトニアの「操作的診断・治療」化……………上田 諭…93

カタトニアに対するベンゾジアゼピン治療と電気けいれん療法……………坂寄 健…99

昏迷とカタトニア (緊張病) 再考……………安来 大輔…106

カタトニー（緊張病）の診断学的格づけ——たたかえ！ チーム・クレペリン——	大前 晋	114
カタトニア（緊張病）の身体的側面について	三好 功峰	123
理念型としての緊張病	古茶 大樹	131
<b>第 113 回日本精神神経学会学術総会</b>		
<b>教育講演</b>		
摂食障害対応の基本	西園マーハ 文	137
<b>地方会報告</b>		
第 56 回中国・四国精神神経学会，第 39 回中国・四国精神保健学会		144
第 131 回北海道精神神経学会		156

---

PCN だより	PCN Volume 71, Number 9 の紹介	159
書評		164
学会活動報告	学会活動日誌（平成 29 年 12 月）	165
編集だより	編集後記，次号予告，書評献本リスト	168

## 第 120 巻 第 3 号 平成 30 年 3 月（2018 年）

<b>巻頭言</b>			
精神医学における Gender Equality 所感	加茂 登志子	171	
<b>総説</b>			
トラウマインフォームドケア——その歴史的展望——	亀岡 智美，瀧野 揚三，野坂 祐子，岩切 昌宏，中村 有吾，加藤 寛	173	
特集 神経症性障害はどこまで薬物療法で治せるのか——その限界と多角的治療の実際，そして可能性——			
強迫症（OCD）に対する薬物療法の意義と限界，そして最適化に必要なこと	——OCD 患者の横断的・縦断的特性に関する多様性を中心に——	松永 寿人	186
パニック症はどこまで薬物療法で治せるのか——その限界と多角的治療の現状，そして可能性——		塩入 俊樹	195
全般不安症/全般性不安障害（GAD）はどこまで薬物療法で治せるのか		大坪 天平	205
社交不安症はどこまで薬物療法で治せるか——その効果と限界——		朝倉 聡	213
<b>第 113 回日本精神神経学会学術総会</b>			
<b>教育講演</b>			
差別の論理と精神科医療	岡田 靖雄	221	
<b>地方会報告</b>			
第 121 回近畿精神神経学会		227	

---

PCN だより	PCN Volume 71, Number 10 の紹介	237
書評		244
学会活動報告	学会活動日誌（2018 年 1 月）	245
学会だより	関連学会案内	249
編集だより	編集後記，次号予告，誤刷訂正，書評献本リスト	250

## 第120巻 第4号 平成30年4月(2018年)

## 巻頭言

国際委員会の活動から……………岸本 年史…253  
精神医学のフロンティア

統合失調症患者における認知機能障害の推定：多施設共同研究

……………藤野 陽生, 住吉 チカ, 安田 由華, 山森 英長, 藤本 美智子, 福永 雅喜,  
三浦 健一郎, 竹林 佑人, 岡田 直大, 磯村 周一, 河野 直子, 豊巻 敦人,  
久我 弘典, 磯部 昌憲, 大矢 一登, 岡久 祐子, 高木 学, 橋本 直樹,  
加藤 正樹, 鬼塚 俊明, 上野 雄文, 大沼 徹, 笠井 清登, 尾崎 紀夫,  
住吉 太幹, 井村 修, 橋本 亮太, COCORO…255

## 特集 精神科臨床と脳病理——精神科ブレインバンクへの期待——

臨床精神医学と脳研究——日本版精神科ブレインバンクへの期待——……………入谷 修司…262  
生前登録制度に基づく精神疾患ブレインバンクの実践

——当事者と研究者が協働する研究体制とは——

……………國井 泰人, 松本 純弥, 長岡 敦子, 日野 瑞城, 丹羽 真一, 矢部 博興…269  
剖検例を対象として, 老年期の精神病性障害における器質性病変を評価する

……………寺田 整司, 横田 修, 竹之下 慎太郎, 三木 知子, 山田 了士…277

精神医学における臨床神経病理の歴史的意義と今後のめざすべき方向性

……………河上 緒, 大島 健一, 新里 和弘…283

精神科臨床に役立つ神経病理学の知識……………吉田 眞理…290

## 第113回日本精神神経学会学術総会

## 会長講演

当事者・家族のニーズに応える研究成果をめざして

——精神医学研究・教育と精神医療をつなぐ——……………尾崎 紀夫…302

## 教育講演

統合失調症の認知機能リハビリテーション……………池淵 恵美…313

## 精神科多職種チームの協働

「精神科多職種チームの協働」シリーズの目的……………秋山 剛, 尾崎 友里加, ピーター・バーニック…321

総合病院における多職種連携……………山本 賢司…328

## 地方会報告

第58回中国・四国精神神経学会, 第41回中国・四国精神保健学会……………336

PCN だより PCN Volume 71, Number 11 の紹介……………346

## 会員の声

添付文書が自動車運転の禁止指導を義務付けているとはいえない……………石川 博康…350

書評……………352

学会活動報告 学会活動日誌(2018年2月)……………354

編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………357

## 第120巻 第5号 平成30年5月(2018年)

## 巻頭言

災害支援委員会から……………佐野 輝…359

## 精神医学のフロンティア

最近の危険ドラッグ関連障害患者における臨床的特徴の変化：全国の精神科医療施設における 薬物関連障害の実態調査：2012年と2014年の比較……………松本 俊彦…361	
<b>総 説</b>	
自閉スペクトラム症の感覚の特徴……………高橋 秀俊，神尾 陽子…369	
<b>特集 治療抵抗性抑うつに対し外来診療でできること</b>	
難治性うつ病——リスクと予測，診断の再考——……………渡邊 衡一郎…384	
治療抵抗性抑うつに対し外来診療でできる薬物療法……………加藤 正樹…391	
外来治療レベルの治療抵抗性うつ病患者の復職に向けて精神科医が知っておきたいこと……………堀 輝…401	
一般外来におけるうつ病に対する対人関係療法……………近藤 真前…408	
<b>第113回日本精神神経学会学術総会</b>	
<b>精神医学奨励賞受賞講演</b>	
クロザピン誘発性無顆粒球症・顆粒球減少症の薬理ゲノム学研究……………齋藤 竹生…416	
<b>精神医療奨励賞受賞講演</b>	
“こころ”に届く精神科医療を地域で追い求めて ——精神障がい者の病と暮らしの回復を支えるために——……………川室 優…421	
<b>精神科多職種チームの協働</b>	
精神科診療所における多職種連携……………紫藤 昌彦…430	
精神科病院臨床と「チーム医療」……………堀川 公平，秋山 剛…436	
<b>地方会報告</b>	
東京精神医学会第111回学術集会……………445	
第36回信州精神神経学会……………448	

PCN だより PCN Volume 71, Number 12 の紹介……………454	
書 評 ……………460	
学会活動報告 学会活動日誌 (2018年3月)……………462	
編集だより 編集後記，次号予告，書評献本リスト……………465	

## 第120巻 第6号 平成30年6月 (2018年)

<b>巻 頭 言</b>	
信頼される精神医療……………紫藤 昌彦…467	
<b>資 料</b>	
自閉スペクトラム特性を有する患者へのリワーク支援の手引きの作成と有用性調査 ……………秋山 剛，神尾 陽子，吉田 友子，福田 真也，田川 杏那， 増田 紗弓，高橋 秀俊，ピーター・バーニック，尾崎 紀夫…469	
<b>特集 精神科臨床における聴きかたと尋ねかた</b>	
精神科医になるための聴き方……………松木 邦裕…488	
社会構成主義的な精神療法におけるオープンクエスチョン……………布施 泰子…495	
家族に会うことの意味……………渡辺 俊之…500	
精神療法の場で患者らしさを引き出す方法——関係性に焦点をあてて——……………吾妻 壮…508	
<b>第113回日本精神神経学会学術総会</b>	
<b>教育講演</b>	
適応障害の診断と治療……………平島 奈津子…514	

## 精神科多職種チームの協働

- 外来治療とアウトリーチにおける看護師の役割……………林 亜希子…521  
 入院治療にかかわる看護職の役割と専門性……………松村 麻衣子…529

- PCN だより PCN Volume 72, Number 1 の紹介……………537  
 書 評 ……………541  
 学会活動報告 学会活動日誌 (2018 年 4 月)……………543  
 学会だより 関連学会案内, 訃報……………546  
 編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………547

## 第 120 巻 第 7 号 平成 30 年 7 月 (2018 年)

## 巻 頭 言

- 「脳コワさん」と学会……………福田 正人…549

## 精神医学のフロンティア

- スティグマの親子関係と, 統合失調症名称変更の知識がスティグマに与える影響  
 ……………小池 進介, 山口 創生, 小塩 靖崇, 安藤 俊太郎…551

## 特集 向精神薬による不眠治療にエビデンスはあるか?—現状と課題—

- 向精神薬を用いた不眠治療の現状と課題……………三島 和夫…558  
 統合失調症の不眠治療—抗精神病薬は不眠治療に有用か— ……稲田 健…564  
 不眠症治療における鎮静系抗うつ薬……………高江洲 義和…570  
 不安障害の不眠治療はいかにあるべきか……………眞田 陸, 栗山 健一…577  
 認知症の不眠治療の現状と課題……………藤城 弘樹…584

## 第 113 回日本精神神経学会学術総会

## 教 育 講 演

- リカバリーの時代と SST (生活技能訓練)……………丹羽 真一…592

## 精神科多職種チームの協働

- 心理職のかかわり—心理検査— ……………河西 有奈…601  
 精神科臨床における精神保健福祉士の業務と役割……………赤畑 淳…609

- PCN だより PCN Volume 72, Number 2 の紹介……………616  
 書 評 ……………622  
 学会活動報告 学会活動日誌 (2018 年 5 月)……………624  
 学会だより 関連学会案内……………627  
 編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………628

## 第 120 巻 第 8 号 平成 30 年 8 月 (2018 年)

## 巻 頭 言

- 医療・ケアプロセスにおける意思決定に関するガイドライン策定について……………瀧野 勝弘…631

## 症 例 報 告

- 脳梗塞と脳動脈瘤を合併したうつ病患者に修正型電気けいれん療法が有効だった 1 例  
 —より安全な治療法の確立に向けて—  
 ……………島野 朋也, 夏山 卓, 澤山 恵波, 大石 智, 斎藤 正範, 宮岡 等…633

## 討 論

イタリア精神科医療における脱施設化を考える——イタリア精神科医療施設を視察して—— .....小田 晶彦...640	
<b>特集 非自発入院制度の現状と課題——精神保健福祉法改正、措置入院、および臨床倫理をめぐって——</b>	
精神科非自発入院における Illness, Caseness, Circumstances.....入谷 修司...647	
相模原殺傷事件	
——「措置入院制度」の改革は可能である。医療・行政・警察の責任分担の確立を—— .....武井 満, 赤田 卓志朗, 芦名 孝一, 浅見 隆康, 佐藤 浩司...656	
措置入院制度の検証——相模原事件を通して——.....平田 豊明...664	
精神保健福祉士の立場から.....大塚 淳子...672	
措置入院の臨床的機能と臨床医のジレンマ.....白石 弘巳...680	
民間精神科病院からみた精神科入院制度.....櫻木 章司...687	
<b>第 113 回日本精神神経学会学術総会</b>	
<b>教育講演</b>	
日本精神神経学会における利益相反申告の実際.....稲垣 中...695	
<b>精神科多職種チームの協働</b>	
精神科多職種チームにおける病院薬剤師の役割.....別所 千枝, 山田 雅彦...706	
チームに貢献するために多職種に理解してもらいたい管理栄養士の業務.....西宮 弘之...713	
<b>地方会報告</b>	
第 132 回北海道精神神経学会.....722	

PCN だより PCN Volume 72, Number 3 の紹介.....727	
書 評 .....731	
学会活動報告 学会活動日誌 (2018 年 6 月).....733	
編集だより .....737	

## 第 120 巻 第 9 号 平成 30 年 9 月 (2018 年)

### 巻 頭 言

英文機関誌 PCN に込められた願い.....神庭 重信...739	
------------------------------------	--

### 討 論

無視されてきたダイエットと痩せすぎの危険性——痩せすぎモデル禁止法に向けて—— .....永田 利彦, 山下 達久, 山田 恒, 水原 祐起, 水田 一郎, 野間 俊一, 田中 聡, 崔 炯仁, 和田 良久, 岡本 百合, 鈴木 眞理, 宮岡 等...741	
症例報告への患者同意必須化は臨床・研究を貧困化する.....小林 聡幸...752	
症例報告における本人同意原則化の必要性——投稿規定改訂 (2018 年 4 月) に添えて—— .....大森 哲郎...757	

### 特集 精神医学の哲学 (Philosophy of Psychiatry) ——新しい潮流——

バイオサイコソーシャルモデルと精神医学の統合.....鈴木 貴之...759	
了解とシミュレーション.....植野 仙経...766	
精神療法から創る新しいメンタルヘルスの基礎理論.....田所 重紀...775	
精神科臨床におけるニューロエンハンスメント.....榊原 英輔...782	

### 特集 臨床医にもわかる分子精神医学講座

精神科ゲノム学——塩基多型 (SNP) とコピー数変異 (CNV) を用いた遺伝子関連解析—— .....池田 匡志...790	
---	--

非コード RNA による脳機能制御とその破綻による精神疾患	内田 周作	796
精神疾患におけるエピジェネティクスの役割の基礎——DNA メチル化を中心に——	篠崎 元	804
ゲノム編集技術が切り開く精神疾患研究の新時代	朴 秀賢	813
<b>精神科多職種チームの協働</b>		
行政保健師の機能と多職種連携	梅田 麻希	820
理学療法士の特性や役割, 活かし方について	竹内 新治	828
<b>地方会報告</b>		
第176回東海精神神経学会		835

PCN だより	PCN Volume 72, Number 4 の紹介	840
書 評		846
学会活動報告	学会活動日誌 (2018 年 7 月)	847
学会だより	関連学会案内	849
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト	850

## 第 120 巻 第 10 号 平成 30 年 10 月 (2018 年)

### 巻 頭 言

経験を語り合おう	細田 眞司	853
----------	-------	-----

### 精神医学のフロンティア

統合失調症病態におけるグリシン開裂系関与の検討	吉川 茜, 垣内 千尋	855
カルボニルストレスが亢進する統合失調症患者に対するピリドキサミンの治療可能性	宮下 光弘, 高橋 克昌, 石本 佳代, 徳永 太郎, 堀内 泰江, 鳥海 和也, 鈴木 一浩, 小堀 晶子, 岡崎 祐士, 齋藤 正彦, 糸川 昌成, 新井 誠	861

### 資 料

「精神科担当医の診察態度」を患者・家族はどのように評価しているか ——約 6,000 人の調査結果とそれに基づく提言——	夏苺 郁子, 夏苺 直己, 金原 明子, 熊倉 陽介, 笠井 清登, 福田 正人, 池淵 恵美	868
---	---	-----

### 特集 統合失調症の神経心理症候学

精神病性障害における神経認知障害の研究の進歩	松岡 洋夫	887
Disconnection 症候群と Disconnection 仮説	植野 仙経, 三嶋 亮, 上田 敬太, 村井 俊哉	895
統合失調症に特異的な神経認知障害はあるか?	大井 博貴, 前田 貴記, 是木 明宏, 三村 将	904

### 特集 公認心理師のカリキュラム等検討会報告とさまざまな領域における精神医学と心理学の協働

がん医療領域における精神医学と心理学の協働	清水 研, 柳井 優子, 伊藤 嘉規, 岩満 優美	914
精神医学と心理学の協働と対話——少年司法制度から——	榎屋 二郎	921
学校における公認心理師と医療機関との連携	堀 英太郎	928
産業領域における精神医学と心理学の協働	金井 篤子	935

### 精神科多職種チームの協働

急性期総合病院における「言語聴覚士」の役割	金場 理恵	942
ケアマネジャーからみた多職種とのかかわり	千葉 明子	950

### 地方会報告

東京精神医学会第 112 回学術集会		960
--------------------	--	-----

PCN だより	PCN Volume 72, Number 5 の紹介	967
---------	-----------------------------	-----

書評	.....	972
学会活動報告	学会活動日誌 (2018年8月).....	973
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト.....	976

### 第120巻 第11号 平成30年11月 (2018年)

#### 巻頭言

高等学校学習指導要領改訂と精神保健教育.....水野 雅文...979

#### 精神医学のフロンティア

寛解期日本人双極性障害患者の認知機能解析

.....古野 望, 三浦 智史, 島野 聡美, 本村 啓介, 堀井 麻千子, 今永 桐子, 神庭 重信...981

機能的MRIと脳波の安静時同時計測による統合失調症患者の脳内機能的連絡の検討

.....桐野 衛二, 田中 昌司, 福田 麻由子, 稲見 理絵, 新井 平伊, 井上 令一, 青木 茂樹...990

#### 討論

社交不安障害(対人恐怖)をめぐる一考察——生活史に心的外傷性エピソードを認める2症例について——  
.....川上 正憲...997

#### 特集 児童期のADHDと成人期のADHDの連続性について

注意欠如・多動症(ADHD)の子どもから成人への連続性

——最近の大規模コホート研究の結果から考える——.....齊藤 卓弥...1005

注意欠如・多動症の成人期への連続性と不連続性——脳画像研究・神経心理学的研究を中心に——

.....岡田 俊...1011

注意欠如・多動症発症のエピジェネティクス仮説

——成人期発症と児童期発症との違いの解明に向けて——

.....今村 明, 金替 伸治, 山本 直毅, 船本 優子,  
田山 達之, 山口 尚宏, 黒滝 直弘, 小澤 寛樹...1018

#### 特集 精神医学研究推進のための人材育成

精神医学研究における非医師および女性研究者の参画状況について.....岩本 和也...1027

若手精神科臨床医が研究をする意義.....齋藤 竹生...1032

生物学的精神医学研究を志す若手人材を増やすために——若手の立場から——.....水谷 俊介...1037

PCN だより PCN Volume 72, Number 6 の紹介.....1041

書評 .....1047

学会活動報告 学会活動日誌 (2018年9月).....1048

編集だより 編集後記, 次号予告, 書評献本リスト.....1051

### 第120巻 第12号 平成30年12月 (2018年)

#### 巻頭言

生かされている.....三村 将...1053

#### 精神医学のフロンティア

慢性統合失調症患者における日本語版BACSスコアと全脳構造の関連:

ボクセル単位形態計測および拡散テンソル画像研究

.....秀瀬 真輔, 太田 深秀, 松尾 淳子, 石田 一希,  
平石 萌子, 寺石 俊也, 服部 功太郎, 功刀 浩...1055



## 資 料

措置入院制度に対する精神保健指定医の意識に関するアンケート調査

……………・根本 康, 太田 順一郎, 伊藤 哲寛, 岡崎 伸郎, 佐竹 直子, 稲垣 中,  
梅田 寿美代, 大石 賢吾, 下田 和孝, 飛永 雅信, 直江 寿一郎, 福原 秀浩,  
松原 三郎, 三國 雅彦, 水野 雅文, 三野 進, 吉住 昭…1060

## 特集 統合失調症の身体合併症プロジェクト

「抗精神病薬治療と身体リスクに関する合同プロジェクト」の背景と成果

——統合失調症患者さんの健康と命を守るために——……………・染矢 俊幸…1074  
日本の統合失調症患者における生活習慣病の疫学調査……………・須貝 拓朗…1082  
抗精神病薬多剤併用療法が統合失調症患者の安静時心拍数に与える影響  
——抗精神病薬多剤併用と心拍数——……………・鈴木 雄太郎…1091  
統合失調症患者の身体モニタリング……………・古郡 規雄…1095  
統合失調症患者における糖脂質代謝異常に対する介入調査からみえてきたもの……………・菅原 典夫…1101

## 精神科多職種チームの協働

精神科医療における心理職の働き——心理療法・カウンセリングの事例を通して——

……………・花村 温子…1108  
多職種チームにおける作業療法の役割……………・香山 明美…1115

---

PCN だより	PCN Volume 72, Number 7 の紹介……………	1124
書 評	……………	1130
学会活動報告	学会活動日誌 (2018 年 10 月)……………	1131
編集だより	編集後記, 次号予告, 書評献本リスト……………	1134